

名 称	レール曲げ疲労試験機	
概 要	<p>本試験機はレールの曲げ疲労試験であり、各種レールについて3点および4点曲げ試験が可能です。また、ロングレールの軸力に相当するレール長さ方向に引張および圧縮荷重を負荷しながら曲げ荷重を負荷することも可能です。また、垂直および水平荷重による静的な性能試験も可能です。</p>	
特徴・諸元	<p>垂直荷重による試験は各種レール形状に対応し、水平荷重に対してはJIS 50kgN,60kgレールとAREA 136REレールが試験可能です。正弦波、矩形波、台形波、三角波等P C上でプログラム化が可能です。また、外部入力信号による荷重制御が可能です。</p>	
	◆ 主 要 諸 元	
	(垂直負荷) 動的容量 ピストンストローク 動的特性 (水平負荷) 動的容量 ピストンストローク 動的特性 (曲げスパン)	±750kN ±50mm ±4mm/5Hz ±1000kN ±50mm ±3mm/5Hz 1000～2000mm可変
		
担 当 部 署	軌道技術研究部 軌道構造	